

# 防府市 内水浸水想定区域図

## 内水浸水想定区域図作成の背景

近年の気候変動に伴う降雨量の増加や雨水の浸透面積の減少により、全国で内水氾濫が頻発するようになったことに伴い、令和3年7月に水防法が改正され、下水道による浸水対策を実施する全ての団体は、想定最大規模降雨に対する内水浸水想定区域図を作成することとなりました。内水浸水想定区域とは、下水道の排水能力を上回り下水道に雨水を排除できなくなった場合、または、放流先の河川の水位上昇等に伴い下水道から河川等に雨水を排除できなくなった場合に浸水が想定される区域の総称です。

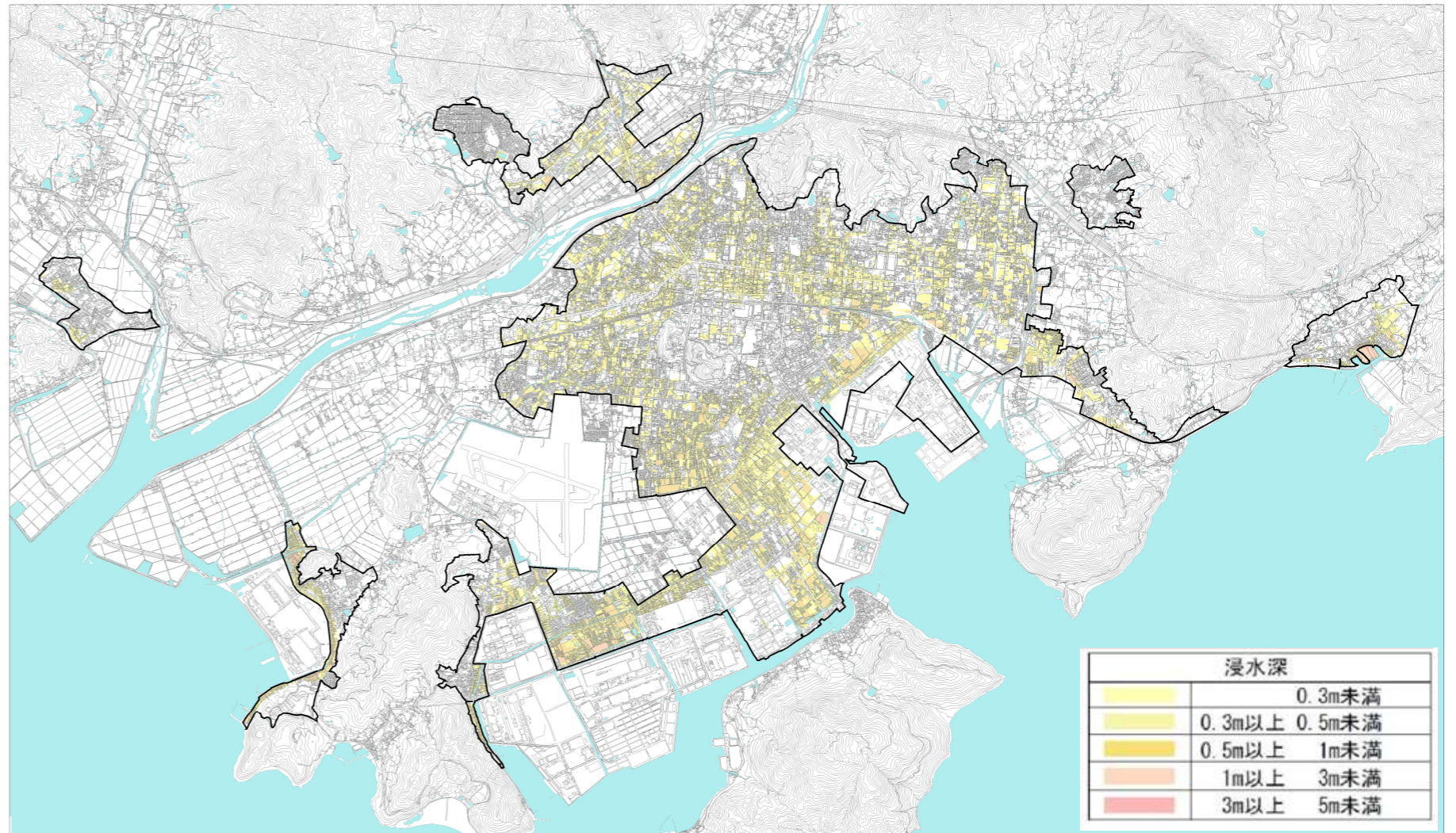
## 内水浸水想定区域図作成方法

想定し得る最大規模の降雨(1時間降水量143mm)※により、内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を令和5年4月末時点の防府市の排水施設等の排水能力を考慮して、シミュレーションにより求めたものです。

内水浸水想定区域図の作成にあたっては、想定最大規模降雨を超える降雨や洪水による氾濫等は考慮していません。そのため、この浸水想定区域に指定していない区域においても浸水が発生する場合があります。また、降雨の状況によっては、想定した浸水深と異なる場合があります。

※「浸水想定(洪水、内水)の作成等のための想定最大外力の設定方法」に示されている中国西部地域の最大降雨量143mm/hを使用。想定方法は平成21年7月21日の時間最大降雨(72.5mm/h)を時間雨量143mm/hとした場合で設定しています。

## 内水浸水想定区域図



浸水シミュレーション	内容
浸水想定結果	想定最大規模降雨(143mm/h)のシミュレーション結果
表示範囲	公共下水道全体計画(雨水)区域内を表示 計画区域界を黒線で示し、浸水想定の対象エリアを明示
地形図	国土地理院基盤地図情報(R5.10更新版)

## 内水と外水について

**内水**とは：市街地側から見て堤防の「内側」にある下水道や水路などの水を指します。

**外水**とは：市街地側から見て堤防の「外側」にある河川の水を指します。

## 内水氾濫と外水氾濫(洪水)の違い



浸水深等	RGB (詳細版)
20m ~	220,122,220
10m ~ 20m	242,133,201
5m ~ 10m	255,145,145
3m ~ 5m	255,183,183
1m ~ 3m	255,216,192
0.5m ~ 1m	248,225,166
0.3m ~ 0.5m	247,245,169
~ 0.3m	255,255,179

凡例：水害ハザードマップ作成の手引き 令和3年12月改訂版 国土交通省(上図)を採用

